

鯨社協だより 2015.9.24 発行

ふれあい



この広報誌『ふれあい』は皆さまから頂いた社協会費及び青森県共同募金会からの配分金で作成しております。



赤い羽根共同募金

～赤い羽根共同募金にご理解とご協力お願いします～

【千円以上のご寄附
で募金バッジ】



赤い羽根共同募金は10月1日～12月31日までの3か月間、運動を実施しています。募金ボランティアが皆さまのお宅に伺いますのでご協力をお願いいたします。募金活動の展開方法で集まった募金は青森県共同募金会に送金し配分金として鯨ヶ沢町に還ってくる他、県内の児童・高齢者・障害児者の福祉施設等や災害発生時の準備金、住宅火災や浸水等の災害見舞金に役立てられます。



〔鯨ヶ沢町での募金活動の展開方法や募金の使いみちについてご紹介します〕

鯨ヶ沢町での募金活動の展開方法

毎戸訪問

募金ボランティアが各家庭を訪問し募金を呼びかけます

町内会

町内会の会費の中から一括して寄附が寄せられます



職域募金

企業等を訪問し募金を呼びかけます

学校募金

小中学校の児童生徒が学校での募金を呼びかけます

募金箱設置

店舗等に募金箱を置いていただき募金を呼びかけます



募金に対する配分金の使いみち

ボランティア推進校への助成：西海小学校・舞戸小学校・鯨ヶ沢中学校の子どもたちのボランティア活動費を交付します。

わかりやすい福祉情報の提供事業：社協活動や福祉に関する情報を提供する広報誌とホームページに活用します。

地域福祉推進大会：年1回地域福祉に関係する講演や表彰の場として開催します。

地域交流サロン：地域の高齢者等とボランティアとの交流の場として開催します。

共同募金重点配分維持費：赤い羽根共同募金の車両や鯨ヶ沢町総合保健福祉センターに設置されているAED維持費として活用します。

【共同募金に対する寄附金には税制上の優遇措置があります。詳しくは、毎戸配布用のチラシをご覧ください。12月発行の社協だより「ふれあい」で地域歳末たすけあい募金の使いみちについてご紹介いたします。】

発行・編集 社会福祉法人 鯨ヶ沢町社会福祉協議会

鯨ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9番地4 鯨ヶ沢町総合保健福祉センター内

TEL 82-1602 FAX 72-5804

ボランティアセンター通信

～助成金のお知らせ～

ボランティアセンターでは誰もが気軽に参加できるボランティア活動として、空き缶・ペットボトルリサイクル事業を実施しています。昨年度も住民の協力も得て、混合缶とペットボトル合わせて約8,000キロが収集され回収業者に引き取ってもらいました。そのため、ボランティアセンターでは、地域でさまざまな活動をしている町内会などを支援したいと思います。



今年度は**5団体（1団体2万円）に対し助成**を行い、住み慣れた地域で安心した生活ができるような活動や交流など、地域で実施されている活動に活かして欲しいと思います。

希望する町内会などについては、受付期間内に当会窓口を設置している申請書を提出していただけるようお願い致します。なお、申込みが多数ある場合には、活動内容等を考慮し、決定した**5団体に文書でご連絡**いたします。

- ◆ 受付期間：平成27年10月1日（木）～10月15日（木）
- ◆ 支給日：平成27年11月2日（月）

《活動例》

- ◇ 町内会で歩道などの除雪に使用するために、スコップや融雪剤などの購入。
- ◇ 町内の美化運動。・・・など。



ボランティア養成講座受講者募集！！

・ボランティア養成講座を開催します。高齢者や障害者の特徴を理解し、関わる上で必要な対応方法を勉強してみませんか？（介護技術：車いす操作など含みます）

- ① 平成27年10月 8日（木）～ 9日（金）※申込締切：平成27年 9月30日（水）
 - ② 平成27年12月12日（土）～13日（日）※申込締切：平成27年11月13日（金）
- ※詳しい内容については当会に備え付けている、案内をご覧ください。

鯉ヶ沢町社会福祉協議会ボランティアセンター

（電話：0173-82-1602）

第19回鯉ヶ沢町地域福祉推進大会を開催します

今年も「住み慣れた地域の中で誰もが安心して暮らせるまちづくり」を大会スローガンに次の日程で開催します。当日は、ボランティア推進校による活動発表や地域の社会福祉に貢献された方々と、ふくし作文コンクール・ふくしの絵コンクールの表彰式、また見て触れて体験できる、暮らしに役立つ展示品のコーナーなど予定しておりますので、町民のみなさんぜひお気軽にお立ち寄りください。

【と き】平成27年11月29日（日）
午前9時30分～

【ところ】舞戸公民館 大ホール

《再募集！！》

活動紹介コーナーの出展作品募集中です。鯉ヶ沢町内で活動している団体（町内会、高齢者・障がい者・子どもに関する団体）からのご応募お待ちしております。まずはお気軽にお問合せください。

※鯉ヶ沢町社会福祉協議会：電話82-1602

～大きく変わる介護保険制度～ **注目!!**ポイントは地域支えあい



地域のみなさんの参加とご協力をお願いします

みなさんは、将来どのような老後を過ごされたいですか？

おとしよりの生活を福祉サービスで支える介護保険制度が、今年4月から見直しされ、新たな取り組みに「地域で支えるしくみづくり（地域包括ケアシステム）」があります。この中で重要なポイントは「地域支えあい」です。

仕事もあるし、誰かがしてくれるんじゃないの？



地域の支えあいって何のこと？



普段、隣近所でこのようなやりとりはありませんか？

家でゴミ出しするついでにやるよ～



膝痛くてゴミ出しできないな。隣の花子さんに頼もう



日頃私たちは、住民同士頼り・頼られながら生活する一面があると思います。

「地域で支え合うしくみづくり」で求める「地域の支えあい」は、このような助け合いをしながら生活すること（＝生活上の困りごとに対する支援）です。この関係が、10年先もその先も続くようなしくみづくりに現在、鯉ヶ沢町は取り組んでいます。たとえばゴミ出しについても、ゴミの集積所に近い方や離れている方もいるなど、身のまわりのちょっとしたことの不便さの感じ方には違いがあり、地域の実情に合った「支えあい」を考えていく必要があります。

そこで、鯉ヶ沢町社会福祉協議会は、鯉ヶ沢町からの受託事業『生活支援・介護予防サービス基盤整備事業』の一環として、今年度3つの事業をおこないますので**町民のみなさんのご理解とご協力、そしてたくさんのご意見をぜひお聞かせください。**

事業名	内 容
地域の社会資源の把握・整理	地域のことは、そこにお住まいの方に聞かなきゃわからない！！町内6地区の公民館などを会場に「 <u>地域で支えるための意見交換会</u> 」をおこない、日頃の生活の中でしている支えあいや将来してほしい支えあいなど参加者と意見交換します。
生活支援担い手の養成講座	住民同士支え合える地域づくりに必要な担い手を養成する「 <u>ボランティア養成講座</u> 」を開催します。
住民ニーズ調査	自宅で安心した暮らしを続けるには、何を住民は求めているか？などを把握するため、 <u>調査員が直接自宅を訪問しお話を伺います。</u>

ご案内



福祉の仕事一日相談

- 【日時】 11月10日(火) 10時から16時まで
【場所】 ショッピングセンターエルム2階「エルムホール」
【対象】 福祉・介護の仕事を探している方、または興味・関心のある方ならどなたでもお越しください。
【内容】 求人票の閲覧、職場体験や就職に向けた相談などを受け付けます。
【問合せ】 社会福祉法人青森県社会福祉協議会 青森県福祉人材センター
☎017-777-0012

ホームページ随時更新中です。
最新の福祉情報をご覧ください。



QRコードからも
アクセスできます



<http://ajisyakyo.justhpbs.jp/>

空き缶・ペットボトル収集状況のお知らせ

☆回収のルールを今一度ご確認ください。

- ☑ ペットボトルのラベルは、はがさなくても良い
- ☑ ペットボトルキャップは外す
- ☑ 空き缶・ペットボトルの水洗いは不要
- ☑ 異物(吸い殻・オイル等)は入れない



★ 収集場所 ★

鯉ヶ沢町総合保健福祉センター
旧いこいの湯玄関前

空き缶(アルミ・スチール)	1, 590 kg
ペットボトル	520 kg
合計	2, 110 kg

(平成27年6~8月分)

善意の窓

【平成27年6月11日~平成27年9月10日までにご寄付を頂いた方々です】

【古切手】 岩山秋子 岩山キミ 小沼敏子 坂井幸 坂本ミツエ (有)神建築
西松島町内会 まほろばの里 三ツ谷栄子

【プルタブ】 総量 50.05 kg

鯉ヶ沢こども園 一戸シゲ子 一戸とも子 岩谷松子 岩山秋子 岩山幸子 岩山弘子
川野良一 工藤キヌエ 工藤玲弥亜 後藤つる 小沼徳保 斉藤与惣市 坂本ミツエ
渋谷玲子 神勢津子 高井酒店 高橋精治 高橋淳 滝吉孝之 滝吉ハツエ 舘山茂子
中濱よしゑ 長谷川トヨ 花田さつ子 花田風沙 花田柚月 濱未来 本庄美也子 本間させ
本間サツエ まほろばの里 三浦秋子 山下キミ 山田つよゑ (有)神建築 (有)山田住建
世永照子 匿名 以上、敬称略・五十音順掲載

みなさまの善意を「地域福祉社会」づくりに活かし取り組んでまいります。
今後ともご協力をお願いいたします。